

第7節 日本語教員養成課程

本課程の概要

本学が設置する日本語教員養成課程は、「日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育機関の認定等に関する法律（令和五年法律第四十一号）」に基づき、文部科学大臣から登録日本語教員養成機関として登録を受けた養成課程です。本学は令和7年10月31日付で登録を受け、令和8年4月1日から養成業務を開始しています。

国家資格である登録日本語教員を取得するためには、原則として、次の要件を満たす必要があります。

- ・日本語教員試験（基礎試験・応用試験）への合格
- ・登録実践研修機関における実践研修の修了

ただし、本学の日本語教員養成課程を、所定の修了要件を満たして修了した者については、日本語教員試験のうち「基礎試験」が免除されます（試験ルートにおける基礎試験免除）。なお、本課程修了しても、応用試験への合格及び実践研修の修了は別途必要です。

修了要件

本課程を修了するためには、次のすべての要件を満たす必要があります。

- ・必修科目11科目（22単位）をすべて履修し、単位を修得すること
- ・選択必修科目から4単位以上を履修し、単位を修得すること
- ・合計26単位以上を修得すること

上記の要件を満たした者には、卒業時に「養成課程修了証」を交付します。

履修にあたっての注意事項

本履修要項は、日本語教員養成課程の履修登録に必要な基本事項を示すものです。

日本語教員養成課程に関する制度の詳細、登録日本語教員制度の最新情報等については、本学ホームページ及び文部科学省ホームページに掲載されている情報を必ず確認してください。

なお、関係法令や制度の改正等により、本課程の内容や取扱いが変更される場合があります。

日本語教員養成課程の詳細は、國學院大學ホームページから閲覧可能です。

（掲載場所）

國學院大學ホームページ：

トップページ > 在学生・保証人（ご父母等）の方へ > 授業・履修 > 資格・講座 > 日本語教員養成課程

<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/tuition/p8/p4>



履修モデルについて

4年次に、本学と協定を締結している登録実践研修機関において日本語教育の実践研修を受講するためには、原則として、3年次後期までに「登録日本語教員実践研修・養成課程コアカリキュラム」に定められた、実践研修前に学修すべき必須の教育内容37項目をすべて履修し、修得しておく必要があります。

本履修モデルでは、○印で示した必修科目をすべて履修して単位を修得することにより、実践研修前に学修すべき必須の教育内容37項目に加え、実践研修を除く全49項目の教育内容をすべて修得することができます。

さらに、◇印で示した選択必修科目を履修し、単位を修得することで、日本語教員養成課程の修了に必要な26単位以上を満たすことが可能となります。

必須の教育内容への対応状況の詳細については、本学ホームページを確認してください。

なお、「日本語教授法Ⅰ」「日本語教育研究Ⅰ」では、「日本語教育の参照枠」を取り上げています。近年の日本語教育に関する重要な施策を踏まえ、本課程の履修にあたっては、「日本語教育の参照枠」を主体的かつ適切に活用できるよう意識することが求められます。

また、本課程の履修者には、中学校・高等学校（国語）及び小学校の教員免許取得を希望する学生が多いことから、年少者を対象とした日本語教育に対応できる知識の修得に配慮しています。「國學院の学び（日本語教育の歴史）」「日本語教育研究Ⅰ・Ⅱ」では、日本語指導を必要とする年少者や児童・生徒を取り巻く状況及び課題を扱い、幅広い学習者層への指導力を養うことを目的としています。

学年	前期	後期
1 年次		○ 國學院の学び（日本語教育の歴史）
2 年次	○ 言語学概論Ⅰ ○ 日本語教授法Ⅰ ○ 現代日本語文法Ⅰ	○ 言語学概論Ⅱ ○ 日本語教授法Ⅱ ○ 現代日本語文法Ⅱ
3 年次	○ 日本語教育研究Ⅰ ○ 日本語音声学Ⅰ ◇ 日本語学史Ⅰ ◇ 日本語教育学演習ⅠA ◇ 日本語学Ⅰ	○ 日本語教育研究Ⅱ ○ 日本語音声学Ⅱ ◇ 日本語学史Ⅱ ◇ 日本語教育学演習ⅠB ◇ 日本語学Ⅱ
4 年次	実践研修の受講	

日本語教員養成課程の開設科目一覧

科目区分	科目供出	授業科目名	開講	単位	1年	2年	3年	4年	修了要件
必修	共通	國學院の学び（日本語教育の歴史）	半期	2		○			22単位
	日文	言語学概論Ⅰ*	半期	2		○			
	日文	言語学概論Ⅱ*	半期	2		○			
	日文	日本語教授法Ⅰ	半期	2		○			
	日文	日本語教授法Ⅱ	半期	2		○			
	日文	現代日本語文法Ⅰ	半期	2		○			
	日文	現代日本語文法Ⅱ	半期	2		○			
	日文	日本語教育研究Ⅰ	半期	2			○		
	日文	日本語教育研究Ⅱ	半期	2			○		
	日文	日本語音声学Ⅰ	半期	2			○		
日文	日本語音声学Ⅱ	半期	2			○			
選択必修	日文	日本語学史Ⅰ	半期	2			○		"4単位以上"
	日文	日本語学史Ⅱ	半期	2			○		
	日文	日本語教育学演習ⅠA※	半期	2			○		
	日文	日本語教育学演習ⅠB※	半期	2			○		
	外文	日本語学Ⅰ	半期	2			○		
外文	日本語学Ⅱ	半期	2			○			

○で示す開講学年で履修することが望ましい。ただし、履修学年に制限がない限り、当該学年以降でも履修することができる。

※「言語学概論Ⅰ・Ⅱ」及び「日本語教育学演習ⅠA・ⅠB」の組み合わせは、原則として同一教員の授業を同一の年度内に履修することとする。